

生駒市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画

策定業務仕様書

1 業務名

生駒市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画策定業務

2 委託期間

契約締結の日から令和9年3月31日まで

3 業務目的

「地域包括ケアシステム」の実現を目指し、高齢者を取り巻く状況の変化を踏まえながら、高齢者の保健医療、介護、予防、生活支援、住まい等の施策を2025年、2040年の中長期的な視点に立ち、さらに充実し、また熟度を高めていくために策定した「生駒市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」を見直し、「生駒市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」（以下「第10期計画」という。）を策定することを目的とする。

4 基本的な考え方

- (1) 高齢者の健康寿命を更に延ばしていくには、「自分の健康は自分で守り、つくる」という個人の努力とともに、市民一人ひとりが生涯を通じて健康で生きがいを持って過ごせるための健康づくりへの支援体制整備が必要となる。
- (2) 急速な高齢化の進展、高齢者像と地域特性の多様化等、高齢者の保健医療福祉を取り巻く環境の変化等に適切に対応し、医療や介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、第10期計画では、介護予防・健康づくりの推進、保険者機能の強化、地域包括システムの推進、認知症「共生」・「予防」の推進、持続可能な制度の再構築・人材確保・介護現場の革新等を行っていく必要がある。
- (3) 第10期計画は、上位計画である「第6次生駒市総合計画第2期基本計画」（令和6年度～令和9年度。令和6年3月策定）を踏まえるとともに、関係する他の計画との整合性を図るものとする。
- (4) 第10期計画の策定にあたっては、社会福祉法、老人福祉法、介護保険法等を遵守し、国・県の指針等を十分に考慮するものとする。

5 委託業務内容

(1) 基礎調査結果の集計・分析支援

ア 調査の種類

① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

- ・調査対象者

65歳以上で、要介護認定を受けていない方、又は、要支援1、2の認定を受けている方

- ・対象者数

無作為抽出 3,000人

- ・想定回収率

80%

- ・なお、本調査については、令和4年12月に、一般社団法人日本老年学的評価研究機構（JAGES）が、「健康とくらしの調査」として本調査の項目＋独自項目の調査を実施。

- ・「健康とくらしの調査」は、令和4年度も実施している（回収率76.1%）ことから、計画策定に当たっては、そちらも参考とすること。

② 在宅介護実態調査

- ・調査対象者

要介護（支援）認定を受けている方

- ・対象者数

無作為抽出 800人

- ・想定回収率

70%

③ 介護事業所調査

- ・調査対象

居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、介護サービス事業所、各事業所従事者

- ・対象数

居宅介護支援事業所	27事業所
地域包括支援センター	7センター
介護サービス事業所	141事業所
各事業所従事者	2,200人

- ・想定回収率

85%

- ・本市における介護人材の必要数の算定・課題の把握等を行うべく、調査実施前からの調査項目の決定・分析支援を含む。

④ 在宅医療・介護連携に関する調査

- ・調査対象

市内医療機関

- ・対象数

9 1 箇所

・ 想定回収率

1 0 0 %

イ 調査結果の集計・分析（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査、介護事業所調査及び在宅医療・介護連携に関する調査）

① 調査票の開封、点検、整理

② データ入力、結果集計・分析（単純・クロス集計等）

（２）計画策定

地域包括ケアシステムをさらに深化、推進するため、第９期計画の分析結果及び計画内容を十分活用し、第１０期計画策定を行うこととする。

ア 現況把握及び課題分析

① 基礎調査等結果に基づく地域課題の把握と整理。なお、地域課題の把握・整理については、「見える化システム」を活用し、他市町村との比較に努めること。

② 市域の現況把握と整理、これまでの高齢者保健福祉施策の検証と課題のとりまとめ

③ 第８～９期計画を通した介護保険事業の運営状況の分析（給付分析等）

④ 地域包括ケアの推進に向けた取り組み事項の検討、整理

⑤ 介護・高齢者保健福祉施策及び福祉関連に係る先進事例の提供

第１０期計画における施策を検討する際の資料とするため、全国都市の特色ある施策の事例提供を行うこと。事例提供内容は当該団体の基本情報、施策の事業期間・担当部局、目的・特色などの先進事例をまとめること。

⑥ 庁内関係課の事業実績・事業計画の調査及び庁内連携を視野に入れた各課事業の分析

⑦ 関係機関・団体の事業実績及び事業計画の調査

イ 人口等推計及びサービス見込み量・保険料の設定支援

① 総人口及び高齢者人口の推計支援（ひとり暮らし高齢者数含む）

② 被保険者数、認定者数及び事業対象者数の推計支援

③ 認知症高齢者数の推計支援

④ 介護人材の需要及び供給見込の推計支援

⑤ 目標年度における介護サービス・地域支援事業の見込み量の算定支援

⑥ ①～⑤を踏まえた保険料の算定支援

※人口等推計は日常生活圏域単位含む

ウ 第１０期計画の策定

国が発出する「介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針」の内容を踏まえて計画策定を行うこと。

① 調査・分析結果に基づく計画骨子案の作成

② 計画素案の作成、とりまとめ

③ 現行計画及び各福祉関連計画の整合性の確保

④ 計画内容の確定

エ 会議等開催への支援（７回程度）

生駒市介護保険運営協議会の開催にあたり、資料作成（原データ作成）、必要な助言、会議運営支援のための打ち合わせ（各回２～３回程度）、会議録の作成を行う。会議当日は、担当者が適宜オブザーバーとして出席し、必要な対応を行うとともに、討議結果をその後の作業に反映させる。

オ パブリックコメントの実施支援

カ 法令改正を踏まえた第１０期計画と本市例規の整合性の確保

改正後の関係法令との整合性を確保するため、計画素案と本市の例規の内容を確認すること。

キ 上記業務における日程調整及びスケジュール管理

（３）業務分担

作業内容	発注者	受注者
基礎調査票の作成・印刷・発送	○	
基礎調査票未回答事業所への督促（在宅医療・介護連携調査、介護事業所調査）	○	
基礎調査票の開封・点検・整理（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）	○	
基礎調査票の開封・点検・整理（在宅介護実態調査、介護事業所調査）	△	△
基礎調査のデータ入力・集計（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）	○	
基礎調査結果の分析（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）		○
基礎調査結果の他自治体との比較分析（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）		○
基礎調査のデータ入力・集計・分析（在宅介護実態調査、介護事業所調査、在宅医療・介護連携に関する調査）		○
計画策定のための現状把握・課題分析		○
人口等推計及びサービス見込み量・保険料の設定支援		○
計画案作成		○
他市町村の取り組み事例（効果的な取り組み）の紹介		○
会議等開催支援		○
パブリックコメントの実施支援	△	△
法令改正を踏まえた第１０期計画と本市例規の整合性の確保		○
策定業務における日程調整及びスケジュール管理		○
製本印刷業務	○	

6 成果品

(1) 基礎調査

アンケート調査報告書（データ納品・MS-WORD 形式を想定）

※在宅介護実態調査、介護事業所調査及び在宅医療・介護連携に関する調査

(2) 計画策定

ア 計画書（A4 判・160 頁程度）、概要版（A4 判・16 頁程度）の電子データ一式（製本印刷用データ及びホームページ掲載用 PDF データ）

イ その他関係資料一式（電子データ一式を含む）

7 その他

(1) 仕様書に定めのない事項や疑義が生じた事項については、本市と本業務の受託者は必要に応じ協議して定めるものとする。

(2) 「第 6 次生駒市総合計画第 2 期基本計画」（令和 6 年 3 月策定）及び「生駒市高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画」について、以下の URL からダウンロードをお願いします。

ア 第 6 次生駒市総合計画第 2 期基本計画

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000034754.html>

イ 生駒市高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000034827.html>

○生駒市高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画（本編）

〈PDF 書類 5.21MB〉

生駒市高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画（概要版）

〈PDF 書類 2.55MB〉